

## ペルー海軍練習船「B.A.P. Union」ユニオン

9月1日、東京国際クルーズターミナルに停泊中の「B.A.P. Union」を見学した。同船は6月17日ペルーを発ってタヒチ、グアムを経て最初の訪問国日本に8月29日到着した。Circunnavegacion 2023~2024 という練習航海で、10か月かけて14か国22の港を訪れる行程で、246名の練習生が乗船しているとの事。

一番目の訪問国が日本となったのは、国交樹立150年を記念したもので、ラテンアメリカの国で初めての親交国だったからだ。

「B.A.P. Union」は、ペルー独立200年を記念して2014年進水、2016年竣工 全長115.75メートル 3,200t 4本マスト34枚のセールを備え、韓国の技術支援によるラテンアメリカで最大・最速の新造船である。

東京停泊中8月30日から9月2日まで一般公開された。艦内の自由見学、ペルーの文化・歴史・産物・観光などのPRを映像や展示を行っていた。

30日には、81名による登しょう礼と21発の礼砲で到着を祝し、民族舞踊や太鼓演奏を披露し、海上自衛隊音楽隊が歓迎の演奏をしてこれに応えるなど、交流をはかった。私が訪れた9月1日は、在日ペルー大使が来て非公開で行事が行われるとの事あった。乗船すると白い制服姿の上席乗組員が出迎え、随所で赤白色制服の練習生が観覧者の応対にあたっていた。ほとんどが20歳前後と見られ、民族衣装に身を包んだ船員もいた。物産展示の部屋では農産物・コーヒー豆、アルパカの毛の織物などが紹介され、船首デッキでは、キャップ・アクセサリ・Tシャツを売るショップが設けられていた。新しい船なので設備はピカピカ、金物は塗装され、真鍮部分もしっかりコーティングが施されていて、我ら真鍮磨きボランティアの出番はなさそうだった。なお、同船は、9月3日 次の寄港地 韓国釜山に向けて出航した。

友の会 廣原 健（日本丸男声合唱団）

# 帆船日本丸友の会だより(電子版) Vol. 230 (2023. 9. 8)

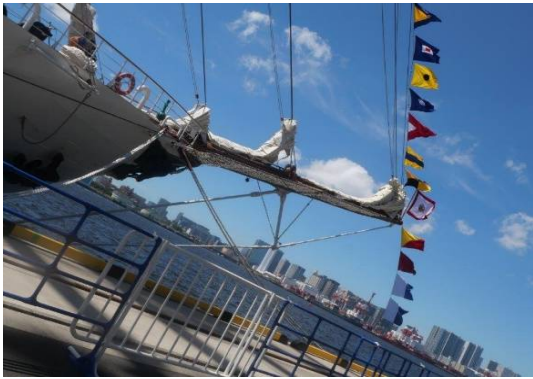
## ●ペルー海軍の練習帆船「UNION」(廣原様より)



来日した「Union」



スターンからの眺め



船首にインカ英雄



制服組が歓迎



バウデッキ



真鍮磨きの出番は？



メインデッキのラット



メインマスト



大砲らしきもの



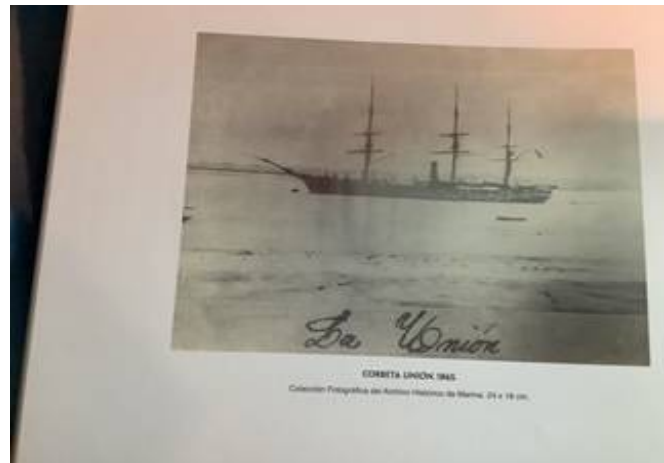
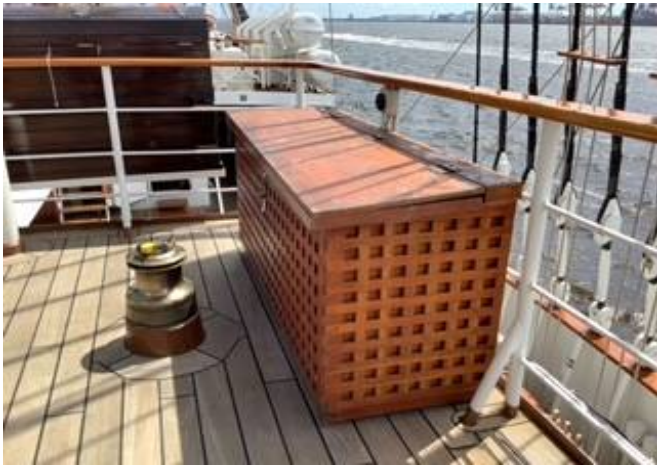
民族衣装の隊員



在日大使来艦

●ペルー海軍の練習帆船「UNION」（鈴木様より）









●ペルー海軍の練習帆船「UNION」 入港～出港（石川様より）

入港







出港





● 来航客船（石川様より）



MSCベリッシマ



パシフィック・ワールド

以上